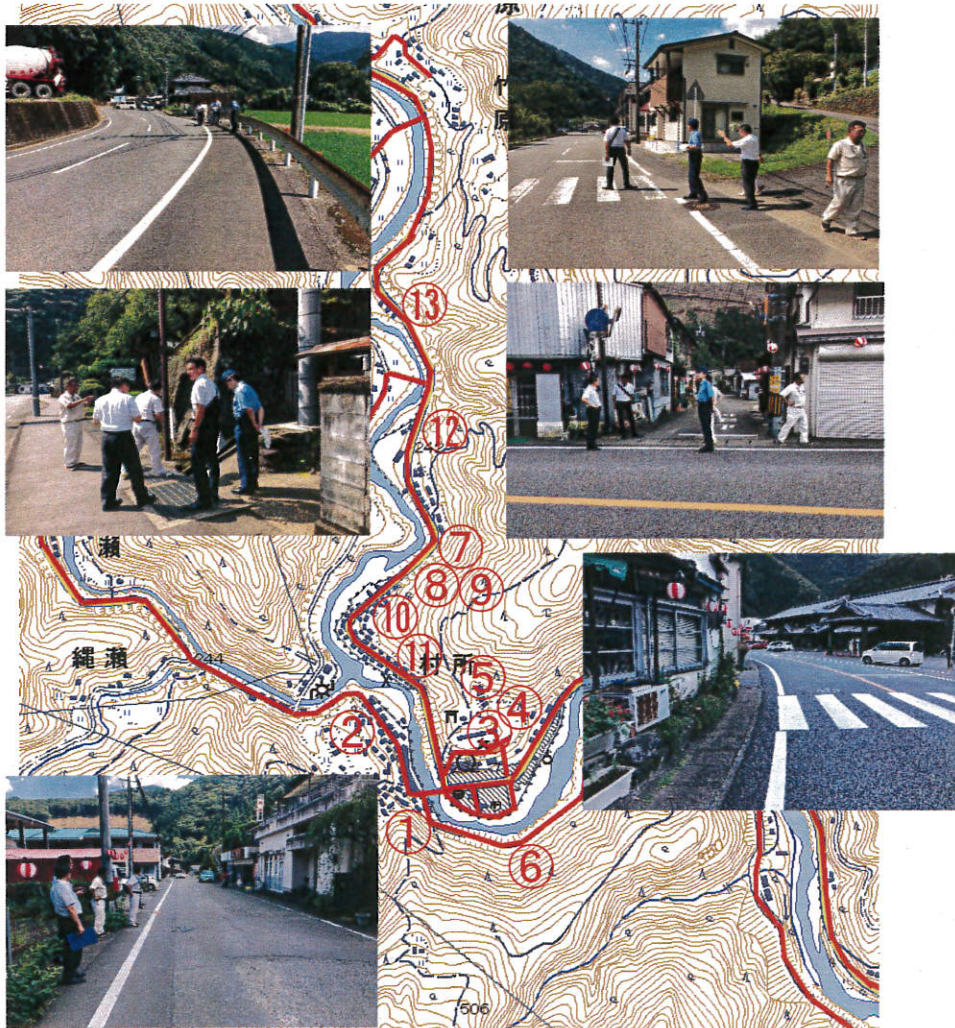


令和元年度 小中学校通学路安全点検・整備要望箇所及び対策検討事項

番号	地区	危険・要注意箇所	通学者数	危険箇所に対する整備等の要望内容	要望の理由	事業主体	対策年度	対策検討事項
1	村所	国吉商店前の横断歩道付近	6	スピード等の注意を喚起する表示等の設置	村外の車などがスピードを落とさずに商店街を走るため	県	R1	舗装のやり直し、路面文字検討
2		板谷方面から森山旅館に向かう手前のカーブ	1	スクールゾーンの標識を見やすくする	スクールゾーンであることがわからないため	県警	R1	検討中
3		「来来ラーメン」前の横断歩道	19	スピード等の注意を喚起する表示等の設置	カーブの途中にあり、見通しが悪い	村	R1	持ち主に花木の伐採を依頼→伐採完了
4		「きぬ」からの出口付近	15	児童の飛び出しへの注意喚起をする表示等の設置	道が狭く、出入りに際して接触等が心配されるため	村・学校	R1	住民・学校・PTAによる注意喚起
5		村所驛からの上がり階段	19	民家のブロック塀の補強	民家のブロック塀が高く、倒壊したときに逃げ場がないため	村	H30～	H30.6.20付けで所有者に対し文書を送付、今後対策検討
6		村所橋からトンネルを過ぎて坂までの（学校道）	18	道路の窪みがあり、水がたまるように埋めてほしい。	降雨による水たまりにより、車からの水しぶきが飛んでくるため。（車両は減速してもらっているが）	村	R1	グリーンベルト設置以後の対策検討
7	田之元・宮之瀬	田之元～宮之瀬間のカーブ付近	13	排水環境の整備	雨が降った時に山から大量の水が流れ出てくるため、水をよけるために車道にはみ出して通行することもあるため	村・学校	R1	住民・学校・PTAによる注意喚起
8		田之元～宮之瀬間の川側の歩道	13	落下防止用の柵等の設置	サルが出没するときに川沿いの路肩を登下校することがあるが、川に面しており、ガードレールも低く落下の危険性があるため	村・学校	H29～	獣害対策主管課及び道路管理主管課において道路監視や危険動物等出没の際の早期対応を実施
9		田之元住宅近くのグレーチングの排水溝	13	排水環境の整備	雨が降った時に、グレーチングから水があふれてきて、児童の通行に支障があるため	県	R1	排水清掃予定
10		ふたば園前の道路	28	スピード等の注意を喚起する表示等の設置	制限速度を超えてかなりのスピードで通過する車が多いため	県警	R1	ふたば園移転に伴い対策検討
11		菊池記念館横の排水溝	28	グレーチング排水溝へ流れ込む部分へ小さな柵等の設置	雨が降ると、斜めの排水溝から勢いよく水が流れ込むため児童の持ち物（傘等）が引き込まれる可能性があるため	県	R1	蓋の設置検討
12	竹原	河野建設前の谷	8	排水環境の整備 歩道の拡大	大雨の時などに水が滝のように流れ落ちる。歩道も狭く、水をよけるために車道にはみ出してしまうため。	県・村・学校	R2	住民・学校・PTAによる注意喚起
13		佐伯建設～河野建設	8	歩道と車道を仕切る施設	歩道の幅が狭く、見通しの悪いカーブなどもあるため	県	R1	川側にグリーンベルト設置予定
14	横野	国道219号線 石櫃バス停 吹山バス停 横野バス停	4	スピード等の注意を喚起する表示等の設置 安全に乗降できる場所への移設	トンネルを抜けた直線でスピードを出す車や追い越しをする車があり、バスの乗降ために道路を渡る際に危険 バス停に十分な広さがなく危険	国、県警、村、学校	R1	石櫃と吹山は、スペースあり。横野は、反対車線のスペース利用。

# 令和元年度 西米良村通学路交通安全プログラム 対策箇所図

(通学路合同点検 要対策箇所)



※ 赤線は通学路を表示している。